

福島再生可能エネルギー 研究開発拠点機能強化事業

平成28年3月23日(水)

経済産業省 産業技術環境局

産業技術総合研究所室

福島再生可能エネルギー研究開発拠点機能強化事業

平成28年度予算案額 10.8億円（10.8億円）

事業の内容

事業目的・概要

- 産業技術総合研究所は、平成26年4月、「福島再生可能エネルギー研究所（FREA）」を福島県郡山市に開所し、再生可能エネルギーの研究活動や地熱発電の適正利用・評価の技術等に取り組んでいます。本事業では、FREAを中核として、被災地企業の技術シーズ支援及び再生可能エネルギー分野の産業人材の育成を行い、被災地域における新たな再生可能エネルギー産業の創出を目指します。
- 「被災地企業の技術シーズ支援事業」では、FREAのノウハウや研究設備等を活用して、被災地の企業が開発した再生可能エネルギーに関連する技術シーズの実用化を支援します。
- 「再生可能エネルギー分野の産業人材育成事業」では、地元大学の学生等に対して、FREAを活用した先端技術に基づく教育プログラムを実施することにより、再生可能エネルギー分野に精通する高度な産業人材を育成します。

成果目標

- 再生可能エネルギーに関連した技術シーズ評価（15件）、産業人材の育成（10テーマ）等の支援を通じた被災地の復興を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

①被災地企業の技術シーズ支援事業

- 被災地企業が持つ技術シーズに対し、FREAが性能評価や改善提案を行います。その成果を当該企業に還元することで、被災地の再生可能エネルギー産業を支援します。

②再生可能エネルギー分野の産業人材育成事業

- FREAに地元大学の学生等を受入れ、最先端の設備や知見を活用した研究開発（共同研究）を通じて、再生可能エネルギー分野に精通する高度な産業人材を育成します。

